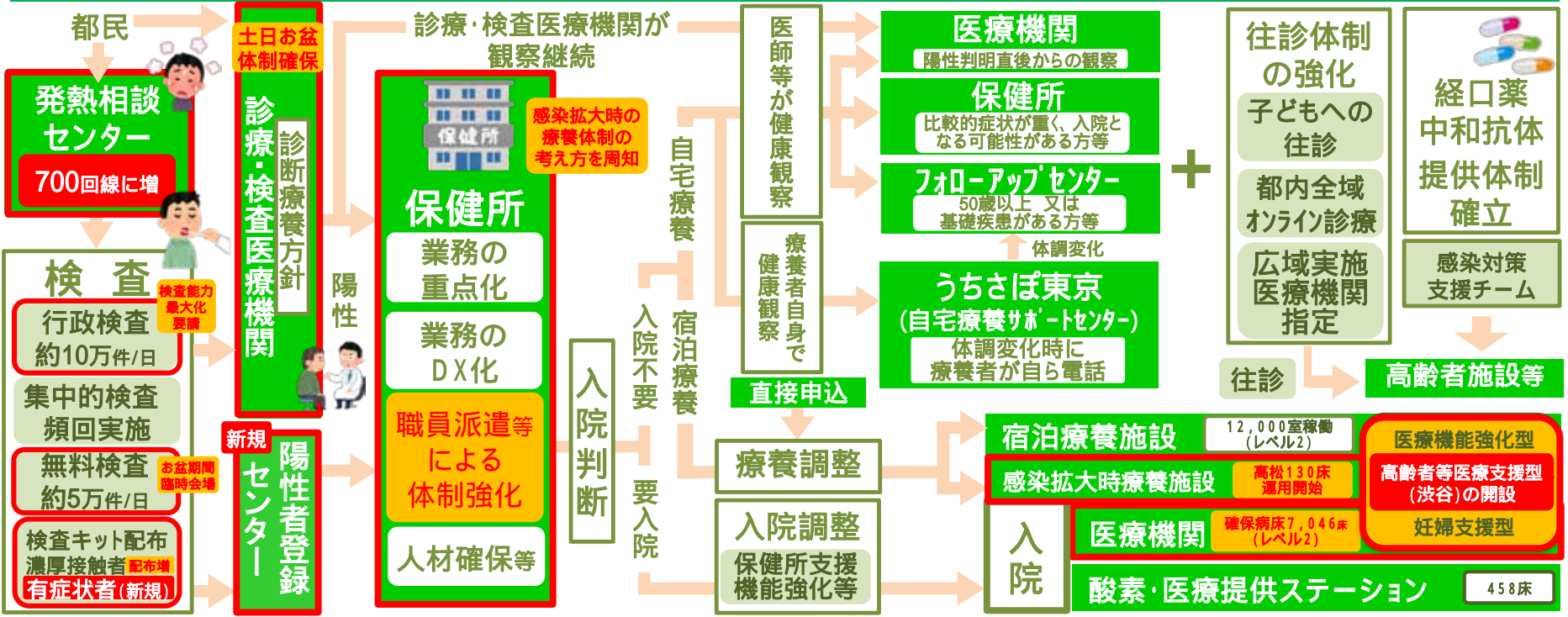


# 保健・医療提供体制の全体像

**強化後**



モニタリング

サーベイランス(変異株PCR等)

専門家による知見  
(東京 CDC専門家ボード、医療体制戦略ボード)

# 発熱相談体制の強化について

○ 第6波ピーク時の340回線から、**最大700回線に体制を強化**

**発熱相談センター** \*看護師、保健師が対応

電話番号：03-6258-5780、03-5320-4592

対応時間：24時間、土曜日・日曜日・祝日含む毎日

**医療機関案内専用ダイヤル**

電話番号：03-6732-8864

**03-6630-3710、03-6636-8900（8月1日開設）**

対応時間：24時間、土曜日・日曜日・祝日含む毎日

# お盆期間中の無料検査

- お盆期間中に帰省や旅行をする都民向けに、  
**臨時の検査会場を設置**

∅ 期間：8月5日（金）から8月18日（木）まで

∅ 移動の中心となるターミナル駅等6会場

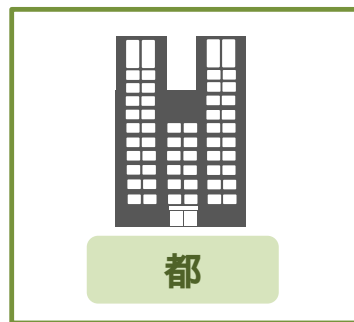
東京駅、品川駅、上野駅、池袋駅、新宿駅、バスタ新宿

- 都内薬局などにおける無料検査も引き続き実施

# 有症状者への検査キット配布について

- ✓ 現在実施中の濃厚接触者への抗原定性検査キット配布について、**配布対象を有症状者に拡大し、発熱外来受診前などに自ら検査を実施**
- ✓ 感染拡大に伴う検査・受診の集中を緩和し、**有症状者の検査機会を確保**
- ✓ **8月1日受付開始、当初は20代から開始し、順次拡大**

## 概要



医療機関での検査キット配布も  
実施（調整中）

WEBサイト  
にて申込

自宅へ配送

無症状の濃厚接触者  
有症状時に自宅で検査

新規

有症状者  
(20代の方)



自宅で検査

陽性

診療・検査医療機関  
(オンライン診療含む)

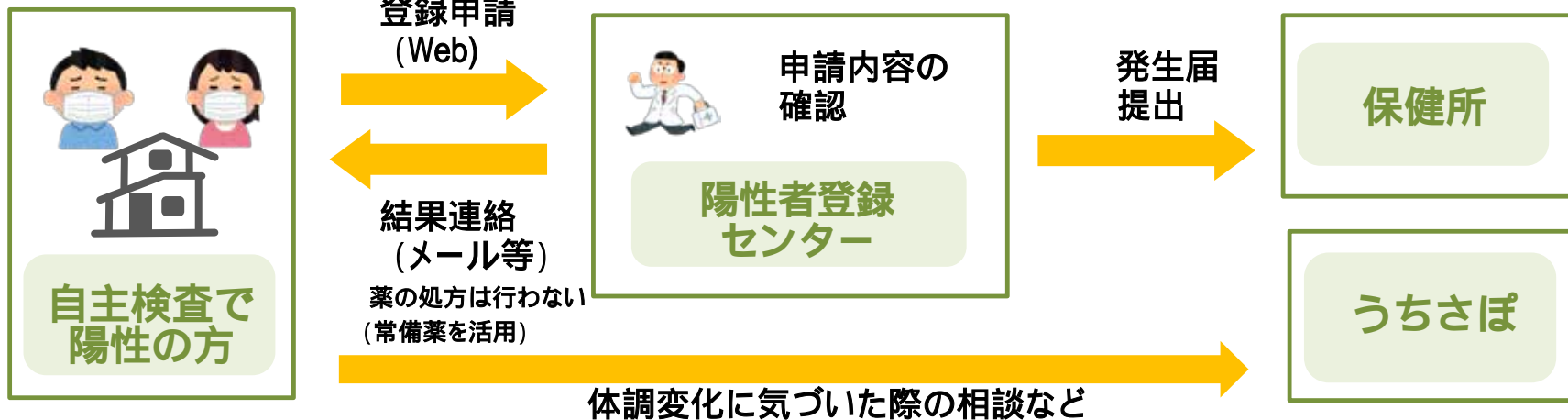
新規

陽性者登録  
センター

# 陽性者登録センターの設置について

発熱外来等の負荷軽減及び迅速な陽性判定が可能となる体制を構築

- 自宅等での自主検査で陽性が判明した方が、陽性者登録センターに申請
- 同センターが発生届を提出し、うちさぼ東京が健康観察をサポート
- 8月3日開始、当初は20代（重症化リスクなし）から開始し、順次拡大



# 高齢者等医療支援型施設（渋谷）

- ✓ 高齢者への医療提供体制を強化するため、新たな**高齢者等医療支援型施設（渋谷）**を開設

➡ 7月31日（日）22床で受入開始  
8月上旬に50床まで規模拡大  
最大100床で運用

- **高齢者施設**等から感染者を受入れ
- 治療や介護に加え、**リハビリテーション**を実施し、**ADL（日常生活動作）**の低下を予防



# 「TOKYOワクチンバス」運営体制の強化

- ✓ 高齢者施設や大学等に「TOKYOワクチンバス」を派遣し、接種機会を提供  
<派遣・接種実績 約180ヶ所・約5,800回(7/26現在)>
- ✓ 3回目・4回目接種の更なる加速化を図るため、運営体制を強化

現在 5チーム

8/1(月)～ 7チームに増強

